



2019年5月8日

各位

会社名 ジャパンベストレスキューシステム株式会社
代表者名 代表取締役 榊原 暢宏
(コード：2453 東証第一部・名証第一部)
問合せ先 取締役執行役員 若月 光博
(TEL：052-212-9908)

法人税等調整額（益）の計上等及び業績予想の修正に関するお知らせ

法人税等調整額（益）の計上等を行うことにより、2018年11月9日に公表した2019年9月期第2四半期連結累計期間の業績予想と2019年9月期通期の業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 2019年9月期第2四半期（累計）連結業績予想値の修正

(2018年10月1日～2019年3月31日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	6,200	780	850	600	19円18銭
今回修正予想(B)	6,111	738	878	1,012	32円27銭
増減額(B-A)	△89	△42	28	412	—
増減率(%)	△1.4	△5.4	3.3	68.7	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年9月期第2四半期)	5,907	651	730	564	17円97銭
(ご参考) 前期第2四半期比 増減率	3.5	13.4	20.3	79.4	—

2. 2019年9月期通期連結業績予想値の修正

(2018年10月1日～2019年9月30日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	12,800	1,650	1,800	1,260	40円28銭
今回修正予想(B)	12,800	1,650	1,800	1,600	50円99銭
増減額(B-A)	0	0	0	340	—
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	27.0	—
(ご参考)前期実績 (2018年9月期)	11,766	1,430	1,644	1,192	38円05銭
(ご参考) 前期比 増減率	8.8	15.4	9.5	34.2	—

3. 差異及び修正の理由

(2019年9月期第2四半期業績予想の修正)

売上高・営業利益・経常利益につきましては、中期計画に基づいた業績予想を目標に、概ね順調に推移いたしております。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、破産更生債権の貸倒確定に伴い、税務上1,395百万円を損金計上したことにより、欠損金が発生し、法人税等が予想より118百万円減少しました。また、前述の欠損金に対して税効果会計を適用したことにより、法人税等調整額(益)を309百万円計上しました。

以上より、当初予想を上回り、1,012百万円(当初予想から68.7%増)となる見込みとなりました。

(2019年9月期通期業績予想の修正)

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前述の破産更生債権の貸倒による損金計上により欠損金が発生するため、法人税等の減少を見込むとともに、法人税等調整額(益)を計上することから当初予想を上回り、1,600百万円(当初予想から27.0%増)に修正しました。

尚、2020年9月期以降も繰越欠損金による減税の効果が継続する見込みです。

(注) 上記の予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上